

「久しぶりだなあ」

懐かしい顔そろろう

日野町関西地区在住者懇談会「ひの郷会」総会

1月16日、関西地区在住の日野町出身者による懇談会、「ひの郷会（小谷誠代表世話人）」の平成28

年度総会が大阪市内で開かれ、会員38人のうち13人が出席。日野町からは、景山享弘町長以下3人が

出席しました。

「ひの郷会」は、会員相互の親睦と故郷日野町との交流などを目的に、春の大阪城公園花見会や、日野町内での交流会などを行っています。

総会では、前年度事業報告や収支決算、今年度の事業計画・収支予算が承認されたほか、今後の活動についての意見交換などが行われました。

その中で、町企画政策課から、日野町出身者など、町にゆかりのある皆さんにさまざまなサービスを提供する「ふるさと住民票制度」（ページ下参照）の説明と登録の呼びかけがありました。会員からは、賛同の声と共に、さっそく登録用紙に記入する姿もみられました。

総会後の懇親会では、近況を話し合ったりと旧交を温めました。



「ひの郷会」は、大阪府のほか、兵庫、奈良、三重県などに在住の町出身者で結成

ゆかりある皆さんと共にまちづくり

ふるさと住民票

町では、まちにゆかりのある、町外在住の皆さんにまちの情報や各種サービスを提供し、まちづくりに参加いただくことにより、まちとのつながりをより深める「ふるさと住民票」制度を創設しました。

「ふるさと住民票」登録の対象となる人は、日野町出身者のほか、ひの郷会、東京金持会、鳥取県人会などに所属している人、日野町にふるさと納税で寄付した人、日野町内に通勤、通学している（していた）人など、「日野町に何らかのゆかりのある人」です。

「ふるさと住民票」に登録いただいた方には、「ふるさと住民票」（カード）の発行、「広報ひの」や催しの案内などの送付、町の計画や政策へのパブリックコメントへの参加、町の公共施設の住民料金での利用などのサービスを提供します。

登録は無料です。希望する人は、登録申込み用紙を送りますので、役場企画政策課までご連絡ください。

お友達・ご親戚に紹介ください！



ふるさと住民票カードには、町の鳥・オシドリをデザイン

【登録申込み・問合せ先】

〒689-4503

鳥取県日野郡日野町根雨 101

日野町役場企画政策課

(電話 0859-72-0332、FAX0859-72-1484)

Email: kikaku@town.hino.tottori.jp

日野町ホームページ

<http://www.town.hino.tottori.jp/>


『地域おこし協力隊員』を紹介します

2月から、新たに「地域おこし協力隊員」として活動を始めた高下莉奈さん（舟場）を紹介します。

「はじめまして。今月からお世話になる高下莉奈です。兵庫県から来ました。雪国は初めてなので、早速寒さに凍えています…。趣味は読書と旅行、あと猫も大好きです。また、大学時代はフランス文化を専攻していたので、多少フランス語もできます。

今後は、農業の6次産業化や日野町の特産品を町内外へPRすることを中心に活動していく予定です。慣れない暮らしで、皆さんには迷惑をかけたり、助けていただいたりすることが多いと思いますが、日野町のために頑張っていきたいと考えています。

まちなかで私を見かけたら、気軽に声を掛けてくださいね！よろしくをお願いします」



日野町地域おこし協力隊
こうげりな
高下 莉奈さん

◆地域おこし協力隊とは

地方自治体が、都市住民を受け入れ、地域おこし活動の支援や農林業の応援、住民の生活支援など「地域協力活動」を委嘱し、定住・定着を図りながら、地域活性化に貢献します。

【活動例】

▼地域おこし支援＝地域行事やイベントの応援など ▼農林水産業従事＝農作業支援、耕作放棄地再生など

協力隊通信 vol.2

北田 隊員編① “日野の冬にびっくりぽん！”

地域おこし協力隊として活動する3人の隊員の日々の活動などを紹介します。第2回目となる今回は、北田千春隊員（上菅）編です。



除雪隊新入隊員の私、初めての大雪にびっくり！

こんにちは！地域おこし協力隊の北田です。

8月に着任してからこれまで、草刈りや農作業、堤清掃、イベントのお手伝いなど、さまざまな場面で地域の皆さんに

声を掛けていただきました。また、秋の町民体育大会では6軍の選手として綱引きやリレーなどに皆さんと出場でき、とても楽しい毎日です。

私の主な活動は、高齢者の生活支援や6次産業研修などです。菅福食文化伝承館で菅福元気邑の皆さんと豆腐やコンニャク作りのお手伝いをし、配達も

担当しています。

そして、1月の大雪の際には除雪隊の活動も始まったのですが…。愛知県出身の私にとって、これほどの雪はスキー場でした見たことがなく、雪かきも初めてでした。そのため、ご近所のお母さんにまずはスコップでの雪のかき方から教わったのでした。

そんなことをご近所のお父さんに話したところ、「まんだまんだ、昔はこげな高さ（お父さん、腰に手を当て）まで降ったで」と言われてしまいました！ええ～？！びっくりぽんです！

協力隊の活動は、一概にこれとは言えず、なかなか説明しにくいものだなあと感じていました。この協力隊通信で皆さんに活動を知っていただけるのはうれしいですし、励みにもなります。今後ともよろしくをお願いします。